【様式３】

操作記録簿（　　樋門・樋管・水門）

令和　　年　　月　　日（　曜日）～　令和　　年　　月　　日（　曜日）

気象水象の状況	操作員氏名
１．台風　　号　２．梅雨前線　３．地域的な豪雨　４．その他（　　）	【　　】

時刻 (○時○分)	水位情報		移動等 ①自宅出発 ②自宅着 ③待機指示	ゲート操作 ①全閉 ②全開 ③確認操作	退避 ①退避 ②戻り	備考
	外水位	内水位				

※確認操作・・・操作要領第○条第○項のゲート上下流側の水位差がほとんどない場合の操作

【様式３】

連絡状況等メモ

契約書第5条　報告等の義務

月日時	発信者	受信者	内　　容

操作記録簿（　九州　樋門・樋管・水門）

該当する事項に〇で囲む

令和〇年×月△日（◇曜日）　～　令和〇年×月△日（◇曜日）

気象水象の状況	操作員氏名
1．台風18号　2．梅雨前線　3．地域的な豪雨　4．その他（　　）	【　九州　太郎　】

時刻（〇時〇分）	水位情報		移動等	ゲート操作	退避	備考
	外水位	内水位	①自宅出発 ②自宅着 ③待機指示	①全閉 ②全開 ③確認操作	①退避 ②戻り	
10:00			①			九州　太郎
10:10	3.40	3.50		③		
11:00	4.00	4.00		③		
11:20	4.50	4.20		①		
12:00	5.00	4.40				(交代)大分　次郎
12:50	5.50	4.50			①	退避場所〇〇
14:20	5.00	4.80			②	
15:00	4.50	5.00		②		(交代)豊後　三郎
16:00	2.00	3.00				
16:10			②			

各時刻での水位を記録

該当する番号を記録

毎正時および操作、移動・退避、交代の時刻を記録

①１樋門(樋管・水門)ごとに作成する。
②記録は最初に現地に到着した担当者の「自宅出発」から始まり、最後の担当者の「自宅着」時点まで行う。
③各時点の担当者を備考欄に記載すること。(前時刻の記録と同じ担当者の場合は省略可)

※確認操作・・・操作要領第〇条第〇項のゲート上下流側の水位差がほとんどない場合の操作

連絡状況等メモ

契約書第5条　報告等の義務

月日時	発信者	受信者	内　　容
7月1日 15:00	操作員 （氏名）	○○市 （氏名）	ゲートが異常停止した旨を報告した
7月2日 11:00			敷地内に侵入者がいたため退去を促した
7月2日 13:00			付近道路に冠水あり 退避開始を報告